

駒場松櫻会報

駒場高等学校同窓会会報 1989.3.1.

NO.44

財團法人 駒場松櫻会
〒153
東京都目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校仰光寮
TEL (466) 7579
振替口座 東京9-28486

麻布のキャンパスに 今も生きる銀杏の樹



大銀杏の由来

此の地は明治二十五年（一九〇二）開校された東京府立第三高等女学校築地である。

大正太平洋戦争の昭和二十年（一九四五年）五月米軍機による東京大空襲により、金校舎が焼失するまでの間、向学心の乙女達である女学生が、校舎跡地で此の大銀杏を植えた。明治四十三年に記念植樹したもので、先の大空襲の時に焼死寸前まで至ったが見事に今日樹齢百年を超えるとしている。（銀杏の根元に建つ碑文より）

松櫻会総会と懇親会のご案内

建っていた丘を見下ろせるビルの最上階にあるチエコ料理店です。第三の方には懐かしい場所でしょうし、駒卒員にとっては温故知新のよい機会になると思います。懇親会を利用してのクラス会、同期会など開かれてはいかがでしょう。懐い先生方にも多数ご出席願いたいと思います。どうぞ皆様お説い合わせて、多くの方が参加して下さいますことを心から願っております。

一、総会

●日時 5月21日(日)

●会場 港区立城南中学校体育館
(地下鉄日比谷線六本木下車・日比谷寄り)

●議題 ①事業報告
②城南中学校長挨拶
③渡辺謙先生のお話
戦災から仰光寮を守った頃

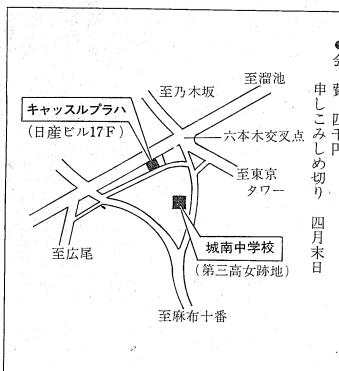
二、懇親会

●日時 11時30分～12時30分
総会終了後 13時～16時

●会場 キャスルプラハ
(東京日産ビル17階 地下鉄六本木下車・恵比寿寄り)

●申込みしめ切り 四月末日

●料金 四千円
TEL ○三一四〇五一八三二一



同窓生の輪・和・W.A

サークル活動の中から

（9）平成元年3月1日 松 横 会 報 第44号

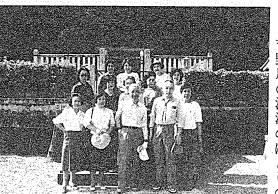
（9）平成元年3月1日 松 横 会 報 第44号

（9）平成元年3月1日 (8) 松 横 会 報

雅里教室
「壬申の乱」研修旅行

薦刈先生のご指導で雅里教室のメンバーが、六七二年の壬申の乱を中心に日本古代史の勉強を始めてから五年になります。壬申の乱そのものについても、別に研究論文を書こうといつてはなく、いわば教養として歴史の勉強ですから、當時の民俗のことや藤の木古墳の話などへ自由自在に脱線もします。そんな集まりですから、日本書紀や書紀の研究書のプリントをえちらおちら読んでるだけでは、壬申の乱そのものが理、当然で、三年前から「壬申の乱」研修旅行に出かけになりました。この研修旅行は既に三回実施し、今年で四回になりますが、毎年、大和の若葉が最も美しい五月の下旬に、土曜、日曜、月曜の二泊三日で

智皇の死期が迫り、後繼問題から身の危険を感じて吉野へ去った大海皇子と、天智の死後を襲った大友皇子との間の皇位継承をめぐる古代史上最大の内乱ですが、この戦いの跡というのが、まさに古代史アーチの旅行向きにできているのです。一回目には、大津京から大海人皇子と、天智の死後を襲った大友皇子が馬を駆ける道筋を想像しながらバスで大津から飛鳥を経て吉野へ行くようになります。この旅行は既に三回実施し、今年で四回になりますが、毎年、大和の若葉が最も美しい五月の下旬に、土曜、日曜、月曜の二泊三日で



天武・持統陵前で

同期会のコロナ

29回卒業
五十五周年学年会

29西 直江 泰子

昭和六十三年十月三十一日、東京ヒルトンインターナショナル3階で開催されました。楽しいお喋り、そして美味しい中華料理の数々で満腹、最後は西級の相川さんたちの指揮で歌と鑑賞の音楽です。

先生、武内先生からご近況をそれたた。次に西級の内藤さんの音で乾杯をし、出席の方々の近況報告特に今日ご出席いただけなかった三代川先生が、武内先生からご報告がありました。

29回卒業
五十五周年学年会

29西 直江 泰子

昭和六十三年十月三十一日、東京ヒルトンインターナショナル3階で開催されました。楽しいお喋り、そして美味しい中華料理の数々で満腹、最後は西級の相川さんたちの指揮で歌と鑑賞の音楽です。

先生、武内先生からご近況をそれたた。次に西級の内藤さんの音で乾杯をし、出席の方々の近況報告特に今日ご出席いただけなかった三代川先生が、武内先生からご報告がありました。

29回卒業
五十五周年学年会

29西 直江 泰子

昭和六十三年十月三十一日、東京ヒルトンインターナショナル3階で開催されました。楽しいお喋り、そして美味しい中華料理の数々で満腹、最後は西級の相川さんたちの指揮で歌と鑑賞の音楽です。

先生、武内先生からご近况をそれたた。次に西級の内藤さんの音で乾杯をし、出席の方々の近況報告特に今日ご出席いただけなかった三代川先生が、武内先生からご報告がありました。

冷夏の暑い一日

とばで次の六十周年に又再会をお約束して各年会を閉じました。その後各クラスで記念撮影をしたり、それぞれでお茶をいただいてお喋りしたり、楽しい時を過しました。今回ご都合でご出席いただけなかつた方々も次時の時には是非お出かけ下さい。また様幹事一同の希望でござります。

次に西級の内藤さんの音で乾杯をし、出席の方々の近況報告特に今日ご出席いただけなかった三代川先生が、武内先生からご報告がありました。

昭和六十三年夏は記録的な雨の冷夏でした。そんな中で、五年振りの駒場十五回同期会が行なわれた八月二十一日(日)だけは天気も心も本当に暑い一日でした。同期会の準備は春浅い三月から始まり、各クラスの幹事による準備確認、そして、会ははじまる前からなかなか転びます。

総合会が南級の市浦さん、開会のことばが中級の鳥居さん、そして南級の小名木さんの発声で亡くなられた諸先生、同級生のご冥福を祈つて黙禱を致しました。僕かしいかつてのお下げ舞の美少女達もみんな古稀過ぎましたが、現在の七十路はまだまた若くて、元気と自画自賛して、会ははじまる前からなかなか転びます。

総合会が南級の市浦さん、開会のことばが中級の鳥居さん、そして南級の小名木さんの発声で亡くなられた諸先生、同級生のご冥福を祈つて黙禱を致しました。僕かしい先生方、お友達のお顔が目に浮ひます。

○今後の予定○

[第 三]	回	1989年	(卒60年)
31	回	1996年	(卒55年)
32	回	1992年	(卒55年)
33	回	1993年	(卒50年)
34	回	1991年	(卒50年)
35	回	1992年	(卒50年)
36	回	1991年	(卒50年)
37	回	1989年	(卒50年)
38	回	1990年	

○開催状況○

[駒]	場	回	1988. 6. 25
4	回	1983. 7. 9	
5	回	1987. 11. 2	
6	回	1985. 6. 23	
7	回	1986. 6. 6	
8	回	1987. 5. 16	
9	回	1986. 9. 7	
10	回	1987. 9. 26	
11	回	1988. 8. 21	
12	回	1985. 5. 26	
13	回	1985. 5. 19	
14	回	1988. 7. 16	
15	回	1985. 3. 10	
16	回	1985. 3. 10	(駒10、11、12、19、28回がいろいろな形での集りを御計画中とすることです。)

お返事をいただいた分のみまとめてお返事をいただいた分のみまとめてお返事をいただいた分のみまとめてお返事をいたしましたので、お問い合わせ下さい。

お問い合わせ下さい。

湘南地区は気候にも恵まれ、なん



藤沢支部では、一月の新年会、五月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

午後は旧街道の甘酒屋で、昔の険しい山路を登った旅人があつて一息、甘酒に疲れをいやした様を思ひ浮べながら、煤けた薄い土間で、素晴らしい青空と暖さに恵まれ、芦の湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部も十六年、月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部では、一月の新年会、五月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部も十六年、月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部も十六年、月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部も十六年、月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部も十六年、月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

藤沢支部も十六年、月のバス旅行が主な年中行事になります。今年も五月廿六日、箱根方面に参りました。箱根は藤沢から比較的近く気軽に行けるので、もう四回になりますが、まだ見た所が多うございます。今回は先づ強羅公園で、美しい鳥の声に迎えられながら、箱根バラの大木と庭園を見物、次に大涌谷の自然博物館を経て山のホテル参りました。モップついてはいかと心配いたしましたが、まだ赤、白、紫、ピンクと美しい絨毯を敷きつめました。又山の斜面を眺んで、諏訪湖を眼下に、爽やかな五月の風と光の中の一つは、暫し舌を忘れる心地良さでした。

下関のこと

▼・各地からの樂しいお便り・▲

に集いました。扇形に型押しされたきのこ飯、ま

いたけ、しめじ、えのきが入って、薄切りのたまね漬けが添えられて居ます。秋鮭の粕漬けはビンゴ色で、板の実が可愛らしくあしらわれ、茗荷

が、山や海を眺める新幹線の車窓で、車内は三重交通のサロモン、シャンティア、回転椅子にじゅうたんを敷きつめたラックスバスでドライ

バスを楽しみ、新装なった蒲郡アリーナで、スケートでファン料理を味わい、駒10-7 安井きみこ

思っています。

佐藤様 37 東の御指導で手作りさ

れます。お弁当は、いつも皆が楽しみにしておりま

す。今回このお昼の

内容を詳しく御紹介してみようかと

思います。

古代は神功皇后凱旋の行宮が當ま

れ、中世初頃に源平源の浦の戦合が

あり、安徳帝は二位尼に抱かれて

入水し、その歴史の大きな節目のところ

を、日本歴史の大きな節目として

西太閤秀吉の九州下向、近代の幕は

関門海峡を通過する黒船を襲撃した

高杉晋作によって開かれる……とい

う、日本歴史の大きな節目のところ

を、常に荷つている所こそ、私共の

生活の場である下関なのです。

子供たちは生まれた時から明治維

新の教育を受け、駒場に志向する

土地柄であり、一衣帶水の距離に離

れて、先づ強羅公園で、

点として、またアラジのサンントス、

トルコのイスタンブール、中国の青

島、韓国の釜山の各港都市と姉妹

の友好を結んで二十一世紀に飛躍し

ようとしているのです。

史蹟に富み、美味海鮮に恵まれ、

国際都市たらんとする下関へ皆様は

いらっしゃる

駒1-5 水野直房

古代は神功皇后凱旋の行宮が當ま

れ、中世初頃に源平源の浦の戦合が

あり、安徳帝は二位尼に抱かれて

入水し、その歴史の大きな節目のところ

を、常に荷つている所こそ、私共の

生活の場である下関なのです。

子供たちは生まれた時から明治維

新の教育を受け、駒場に志向する

土地柄であり、一衣帶水の距離に離

れて、先づ強羅公園で、

点として、またアラジのサンントス、

トルコのイスタンブール、中国の青

島、韓国の釜山の各港都市と姉妹

の友好を結んで二十一世紀に飛躍し

ようとしているのです。

史蹟に富み、美味海鮮に恵まれ、

国際都市たらんとする下関へ皆様は

いらっしゃる

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を甦らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

えびのみのむし揚げは、じやが芋の葉で飾られて、小松菜はうれ

い草の花の胡麻和え、この菊の名

前か、もてのほか。もてのほか。もてのほか。

お若いと云ふ様です。お腹がいっぱい

なり大いに若返りました。

駒1-5 水野直房

古屋 過ぎ去りし 青春を蘇らせて

美しく晴れ渡った十一月四日、秋

の例会は、三重交通の山や海を眺める

スカイウェーの五島連山や、伊勢奥

名古屋支部は、恩師鶴垣保民先生、

否めませんが、「第三・駒場」のプラ

ンドリ、と友情は益々旺んで、過ぎ去り

ります。緑の葉に盛られた甘露葉を、

お若いと云ふ様です。だしをつて、まるやかに、餌の

き卵にすだらの輪切りが添えられて、

支 部 一 覧 表	
札幌幹事	池田和子(33)
仙台幹事	〒602 札幌市豊平区福住三条1-6-5 大脇静枝(16中)
藤沢幹事	〒980 仙台市上杉5-3-70 清野和子(37北)
静岡幹事	〒251 藤沢市鶴沼藤ヶ谷3-14-4 石上千恵子(28西)
名古屋幹事	〒421-02 静岡県志太郡大井川町上新田829 土方久子(39南)
北陸幹事	〒511 三重県桑名市青葉町2-16 土田一枝(37中)
京都幹事	〒920 金沢市西町3-15 松田博子(29中)
関西幹事	〒607 神戸市山科区御陵久保25 横井弥栄(24中)
四国幹事	〒657 神戸市灘区鷹見2-11六甲台ハウス3-502 樋村エミ(41西)
下関幹事	〒781-01 高松市屋島中町67 水野直房(55-5)
福岡幹事	〒851-01 下関市阿弥陀寺町赤間神宮 高柴富子(34西)
長崎幹事	〒810 福岡市中央区輝国2-18-8 吉見としえ(24西)
熊本幹事	〒852 長崎市北陽町27-19 片岡ミチ(高7)
米子幹事	〒863-05 熊本県宇土郡不知火町良仲町2598 渡部素子(37南)
自由が丘幹事	〒683 米子市西町96 箕浦和子(43南)
鎌倉幹事	〒152 目黒区自由が丘3-14-15 山岡尚子(24西)
茅ヶ崎幹事	〒248 鎌倉市谷が丘8-10 小川寛子(36東)
所沢幹事	〒253 茅ヶ崎市旭ヶ丘2-8 秋山靖子(38東)
柄木幹事	〒359 所沢市寿町20-15 飯村慎一(48-18-2)
○地方へ越された方は、支部へも連絡して下さい。	〒320 宇都宮市坂上町347-5

もさし上げる事が出来る様に工夫しました。私は駒場高校を卒業してから37年及びます。勉強に継ぎと異なった高い校時代を過ごしましたが、今は感謝いたし、当時の担任の先生に計り知れない御迷惑を受けたことをお詫びいたします。髪も真白になりました。世の荒波に幾度かのみ込まれて浮上し、必死になつて生きのびてきたのは、私だけではないと思ひます。同窓会とは自分の過去帳を捲

るようなものです。苦しかった事も、いつの間にか楽しいページに入っています。この同窓会の会場で八十才を越した先輩と四十才まじかの高校時代を過ごしましたが、今は感謝いたし、持たれている思いの出話をきかせていない御迷惑を受けたことをお詫びいたしました。髪も真白になりました。幹事の仕事の苦労もふとんてしまふことです。何事も便利な昨今、老後に適した地

山陰山陰支部メモリー

方舟しかも知れません。
皆様のご健勝をお祈りします。

37 南 渡部素子

田尾越子様(30東)が来られて嬉しいことございます。
私が決ってきました。それはそれで嬉しい雰囲気で楽しいのですが。

37 東 塩出寿々子

近江市場も今では観光コースとなり、アイスボックスを肩にし、県外の方達でごったがえしております。

名勝・兼六園も、十一月には、約一ヶ月かかつて、雪の重みで枝の折れなど様に雪吊りをいたします。紅葉に彩られた公園の雪吊り風景は、京都の良さはいろいろござります。

37 中 松田博子

11月二十三日には当支部は、東急ホテル「てまり」で集まり、会をも予定でございます。

29 中 土田一枝

時には東京が恋しいこともあります。どうぞ息抜きに遊び始めます。どうぞ息抜きに心配されております。

年はお天気が不順で、例年の様な美しい紅葉が見られますが、少々疑問に思いますが、今は多少変つたでしょうか。

37 南 松田博子

当地も街中は大気汚染や虫害が進んでしまいます。

京都の良さはいろいろござります。

永い間ありがとうございました

宮田理事長ご退任

長い間、理事長の重責をおつとめ下さった宮田陽子様(24西)がこの病気のため、辞意を表されました。大変残念でございますが、理事会ではこれを受け、現常務理事上田光子(26西)が向う一年間理事長代行をつとめる事になりましたのであります。お知らせ申し上げます。尚後日評議員各位のご承認をいたしました。

宮田様は三十余年理事をつとめられ、昭和五十九年より理事長に就任されました。その間、同窓会創立八十周年記念祝賀会には大変ご尽力下さいました。ご療養につとめられ、一日も早くご快復なさいます様お祈り申し上げます。

松桜会より皆様へ

- ① 先号で古い資料をいただき度いとお願いしました所、多くの方々から貴重なお手持ちをお届けいただきましてありがとうございました。順次整理を致しまして歴史に残したいと存じます。昭和24年以前の会報(小冊子になったもの)をお持ちの方はいらっしゃいませんか?
- ② 秋の観劇会大好評でございましたが、収支をご報告申し上げます。

収入	切符売上げ	900,000円
支出	切符代金	810,000円
	送料共	8,940円
	純利益	81,060円

ご協力ありがとうございました。

- ③ 満80才以上の会員は本年度から会費をお納めいただかなくて結構です。会報の中に振替用紙は同封致しません。永い間のご協力本当にありがとうございました。

- ④ 会あての通信物には学年、ホーム等を必ず記入下さい。会報中のD、M、シールには右下隅に往復葉書等には、お名前の下に、学年クラス、ホーム等必ず書添えてありますので確認下さい。

- ⑤ 昨年迄は総会案内を第三は級幹事に、駒場卒の方には前年度の年会費をお納め下さった方に往復葉書でお出ししましたが、今年は総会前に案内を入れた会報をお届けしますのでご承知下さい。

- ⑥ 理事会は毎月曜日10時~4時まで仰光寮で事務をとっています。

在校生に松桜会の存在と卒業生の活躍を知つてもらうと共に、松桜会員の親睦をはかりたいと昨年から学園祭に松桜会の部屋を設営させて頂いています。昨年は急な決定ため会員に知らせる方法もなく、アルバム展示と茶菓の接待にとどまりました。今年は会員の作品を展示することにしました。プロ、アマを問いません。書画、写真、人形、花、生造など大歓迎です。応募して下さい。学園祭は後輩の活躍を見聞できる絶好のチャンスです。是非多くの方が足を運び、後輩を励まして下さい。尚作品展示についての問い合わせは松桜会へ。

学園祭にあなたのお作品を!
9月23日・24日

駒場松桜会役員表

理 事 長	上田 光子(26西)(代行)
校 内 理 事	高橋 道彦(現校長) 廣徳 孝(現教頭) 菅間 繁雄(現事務長) 小川 瑞(現教員) 山本 恭子(K 24-5)
常 務 理 事	鳥居 こま(29中) 吉田 幸(37中) 原田 康子(K 5-4) 中島 俱子(K 6-2) 田村 敦子(K 9-8)
理 事	善方みよ子(31中) 中野 麗子(34東) 染谷 賢治(K 5-3)
監 事	土田 敏裕(現教員) 城戸 みち(41東)
評 議 員	大熊 米子(17東) 鮎貝久仁子(20西) 小川 富美子(24東) 石橋千鶴子(25東) 小杉 明子(33中) 森 安子(34東) 柴崎 郁子(39中) 吉田富美枝(43西) 杉山 陽子(K 3-1) 中江 千恵(K 4-3) 本間 陽子(K 4-3) 篠田登美子(K 4-5) 祝 光一郎(K 5-3) 照井 貞彦(K 5-3) 藤岡 達也(K 5-5) 森嶋 恭子(K 5-5) 張 越隆(K 7-7) 川井ばるみ(K 9-3) 栗山 翼(K 11-4) 神谷 祥子(K 14-3) 阿久津富士子(K 14-3) 鈴木 秀明(K 22-9) 翠田 上枝(38西) 石川 清子(K 3-4) 中林 京子(K 5-4) 阿部長太郎(K 6-2) 糸 太郎(K 6-6) 高橋 陽子(K 7-3) 功刀 洋子(K 7-5) 平山勢津子(K 18-3)

編集後記

会員の皆様お久しうぶりでございます。お詫び無くお過ごしていらっしゃいます。さて今は「全会員の総会の開催をお知らせする」と云う趣旨のもとに二月末に会報を発行、おそらく四月中にはお届けする事になります。此の度は駒場卒の評議員、理事の方々が取材、編集を受けもち、この様な形になりました。ご高覧の上ご意見いただきたくお待ちしております。各頁担当の方々に夫々、コメントをいただつつもりで居りました所、紙面の都合で果たせませんでした事は残念でございました。

平成元年3月

松桜会会報担当理事